



なかしん

中小企業景況レポート

No.40 中栄信用金庫 地域支援部

2021年7月～9月実績と2021年10月～12月見込み

◆ 調査概要

調査時期 2021年9月上旬
 調査地域 秦野市、伊勢原市、平塚市、厚木市、開成町
 調査企業数 340社
 回答企業数 323社

【調査先及び回答状況】

	調査先	回答数	回答率
製造業	94	89	94.6
卸売業	30	29	96.6
小売・飲食業	65	62	95.3
サービス業	53	48	90.5
建設業	63	61	96.8
不動産業	35	34	97.1
合計	340	323	95.0

◆ 7月～9月期の概況

～景況感は5期連続改善となるも、先行き不透明感は続く～

当金庫主要営業地区内における中小企業を対象に景気動向調査を実施した結果、全業種総合の業況判断 D.I. は▲17.1を示し、前回調査(2021年4～6月期)に比べ3.2ポイントの改善となりました。

緊急事態宣言再発令を受け、飲食店においては依然厳しい経営状況が続いているものの、不動産業ではテレワーク普及に伴う郊外への移住需要の高まりから、商品物件の売却が増加したほか、製造業では半導体関連製品を中心に受注が回復してきていることなどから、景況感は小幅ながらも5期連続の改善となっております。しかしながら、建設業における原材料不足は木材のほか、鋼材にも影響がでており、工事請負価格への転嫁を課題に挙げている企業が見受けられます。

また、特別調査では約4割の企業がコロナ以前と比べて売上減少となったことに加え、10～12月期の売上予想についても4割の企業がコロナ以前と比べて売上減少が見込まれるとの回答をしております。10月の最低賃金改定を見据えた企業の動きとして、現在の雇用を維持しつつ、各種補助金、助成金を活用することで、働きやすい環境や制度を充実させ、人材育成に取り組む動きがみられます。

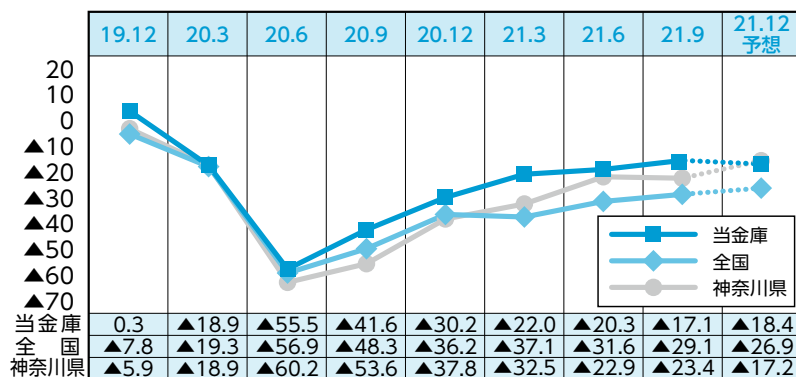
項目別にみると、売上額実績 D.I. は2.3ポイント小幅悪化の▲8.7、収益実績 D.I. は8.8ポイント悪化の▲15.9となっております。また、仕入価格 D.I. は10.6ポイント上昇の43.4、人手過不足 D.I. は1.2ポイント不足感が強まり▲16.6、資金繰り D.I. は4.2ポイント悪化の▲8.8となっております。また業種別の景況感は、不動産業が26.3ポイント改善の23.5、製造業が5.5ポイント改善の▲2.3、建設業が5.1ポイント改善の▲4.9、サービス業が4.3ポイント改善の▲31.9、小売・飲食業が2.4ポイント小幅悪化の▲53.2、卸売業が24.5ポイント悪化の▲34.5となっております。(業種別の詳細については、次頁以降をご参照ください。)

なお、全国の中小企業業況判断 D.I. は2.5ポイント小幅改善の▲29.1、神奈川県内については0.5ポイント小幅悪化の▲23.4となっております。(全国と神奈川県の D.I. 値については、信金中央金庫による調査に基づいております。以下同様。)

◆ 10月～12月期の見通し

来期の業況判断予想は1.3ポイント小幅悪化の▲18.4、売上額 D.I. は7.2ポイント改善の▲1.5、収益 D.I. は10.6ポイント改善の▲5.3の予想となっております。

業況判断 D.I. 値 (全業種)



全国、神奈川県の業況判断 D.I. 値は、信金中央金庫 地域・中小企業研究所が全国約 16,000 (うち神奈川県 約 480) の中小企業を対象に実施している「全国中小企業景気動向調査」の調査データに基づいております。

D.I. 値とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、「良い」「やや良い」と回答した企業の割合から、「悪い」「やや悪い」と回答した企業の割合を引いた値です。値が小さいほど業況判断は悪いということになります。

業種別景気天気図

	前期	今期	予想
総合			
製造業			
卸売業			
小売・飲食業			
サービス業			
建設業			
不動産業			

※この天気図は、景気指標を総合的に判断して作成しました。

好調 ← → 低調 悪い

製造業

●概況

製造業の業況判断 D.I. は前回調査比 5.5 ポイント改善の▲2.3 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 2.2 ポイント小幅改善の 2.2、収益 D.I. は 12.3 ポイント悪化の▲6.8 となっております。

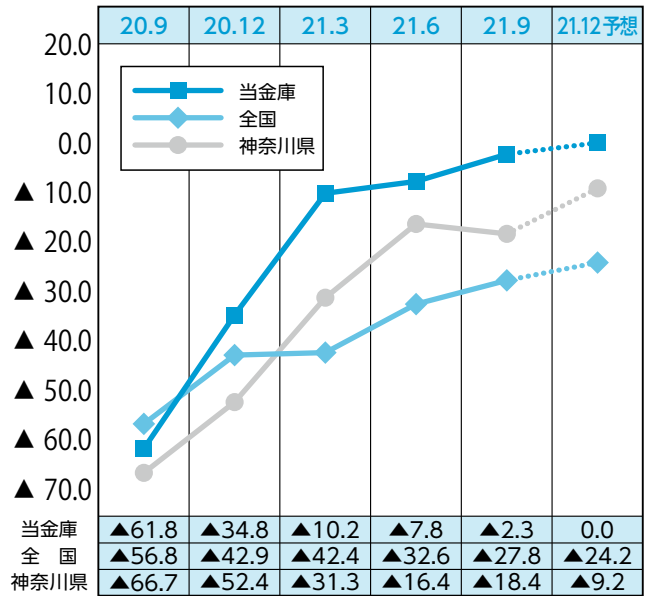
新型コロナウイルス感染症による先行き不透明な状況は依然続きつつも、半導体関連製品を中心に主要取引先からの受注が回復してきていることから、景況感については 4 期連続の改善となっております。しかし、自動車関連製品については半導体不足を原因とする大手自動車メーカーの減産影響が今後部品メーカーの受注にも影響を与えることが危惧されます。

また、各種補助金の活用による設備投資が進み、新たな動きを見せる企業が増加している中、一部企業においては機械設備が調達できず、機会ロスが発生している企業もみられます。

なお、全国は 4.8 ポイント改善の▲27.8 となっており、神奈川県は 2.0 ポイント小幅悪化の▲18.4 となっております。

来期の予想業況判断については、2.3 ポイント小幅改善の 0.0 となっております。

●業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績	20.9	20.12	21.3	D.I.
前期実績	35.1	29.8	35.1		0.0
当期実績	31.4	39.4	29.2		2.2
来期予想	24.7	59.6	15.7		9.0
前年同期比	51.6	18.1	30.3		21.3

販売価格

	前期実績	20.9	20.12	21.3	D.I.
前期実績	+7.6	83.7	8.7		▲1.1
当期実績	+8.9	84.4	6.7		2.2
来期予想	+9.0	85.4	5.6		3.4

在庫

	前期実績	20.9	20.12	21.3	D.I.
前期実績	+7.6	84.8	7.6		0.0
当期実績	+10.3	82.9	6.8		3.5
来期予想	+9.1	82.9	8.0		1.1

人手

	前期実績	20.9	20.12	21.3	D.I.
前期実績	13.1	69.4	17.5		▲4.4
当期実績	13.7	68.0	18.3		▲4.6
来期予想	12.7	69.9	17.4		▲4.7

収益

	前期実績	20.9	20.12	21.3	D.I.
前期実績	35.1	35.3	29.6		5.5
当期実績	23.5	46.2	30.3		▲6.8
来期予想	21.5	62.6	15.9		5.6
前年同期比	49.4	20.3	30.3		19.1

原材料価格

	前期実績	20.9	20.12	21.3	D.I.
前期実績	46.1	53.9			46.1
当期実績	62.5	37.5			62.5
来期予想	51.7	47.2	1.1		50.6

資金繰り

	前期実績	20.9	20.12	21.3	D.I.
前期実績	13.1	68.3	18.6		▲5.5
当期実績	13.6	69.4	17.0		▲3.4
来期予想	12.5	67.1	20.4		▲7.9

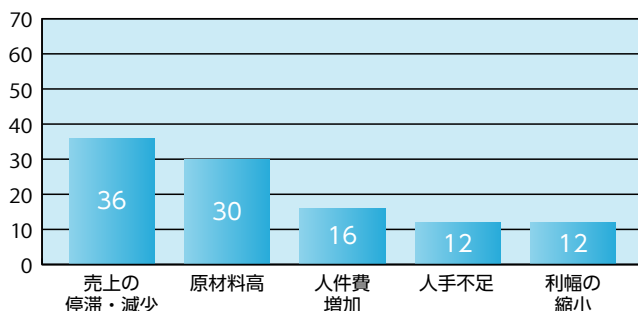
設備状況

	前期実績	20.9	20.12	21.3	D.I.
前期実績	+7.6	76.0	16.4		▲8.8
当期実績	+5.8	73.3	20.9		▲15.1
来期予想	+4.8	74.8	20.4		▲15.6

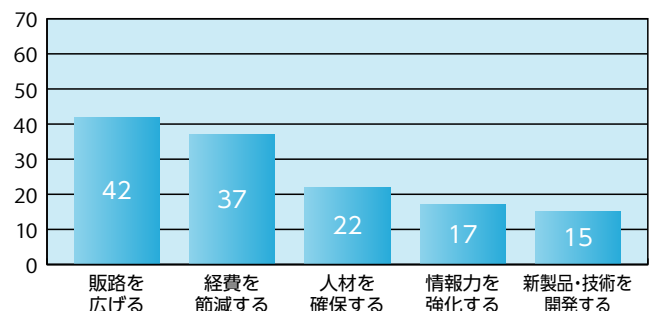
当期実績…2021年 7～9 月期
来期予想…2021年 10～12 月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
過剰、楽 適正 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



卸売業

●概況

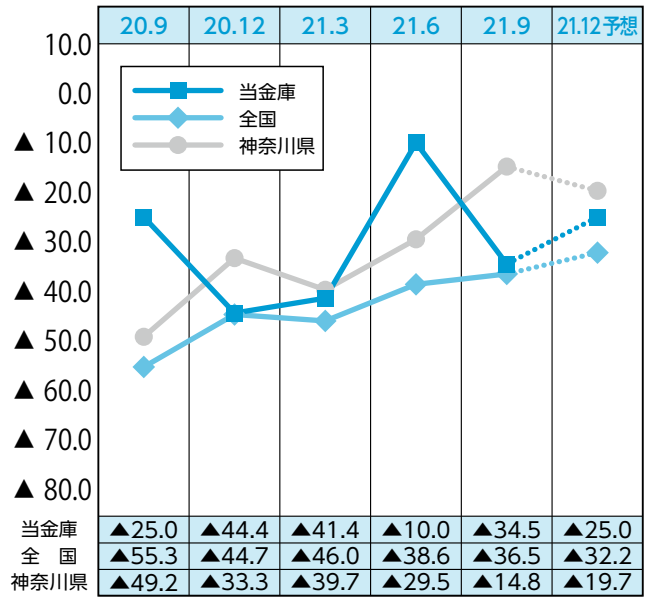
卸売業の業況判断 D.I. は前回調査比 24.5 ポイント悪化の▲34.5 となりました。項目別では、売上額 D.I. は 23.8 ポイント悪化の▲17.2、収益 D.I. は 27.6 ポイント悪化の▲31.0 となっております。

建材卸では木材及び鋼材の価格高騰による影響から売上額・収益 D.I. はいずれも悪化したほか、食品卸では営業自粛及び時短営業の影響により飲食店への販売が減少し、景況感も 3 期ぶりの悪化となっております。また、主要取引先より HACCP（危害分析重要管理点）導入対応を求められたことから一部の食品卸企業では製造ラインの見直しや設備導入を行う動きが見られます。

なお、全国は 2.1 ポイント小幅改善の▲36.5 となっており、神奈川県は 14.7 ポイント改善の▲14.8 となっております。

来期の予想業況判断については、9.5 ポイント改善の▲25.0 となっております。

●業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績	20.9	20.12	21.3	D.I.
前期実績	36.6	33.4	30.0		6.6
当期実績	17.2	48.4	34.4		▲17.2
来期予想	44.8	41.5	13.7		31.1
前年同期比	37.9	31.1	31.0		6.9

販売価格

	前期実績	20.9	20.12	21.3	D.I.
前期実績	13.3	73.4	13.3		0.0
当期実績	27.5	62.2	10.3		17.2
来期予想	31.0	62.2	6.8		24.2

在庫

	前期実績	20.9	20.12	21.3	D.I.
前期実績	16.6	80.1	3.3		13.3
当期実績	10.3	89.7			10.3
来期予想	6.8	93.2			6.8

人手

	前期実績	20.9	20.12	21.3	D.I.
前期実績	3.4	69.1	27.5		▲24.1
当期実績	7.1	67.9	25.0		▲17.9
来期予想	7.1	57.2	35.7		▲28.6

収益

	前期実績	20.9	20.12	21.3	D.I.
前期実績	26.6	43.4	30.0		▲3.4
当期実績	10.3	48.4	41.3		▲31.0
来期予想	34.4	48.4	17.2		17.2
前年同期比	31.0	34.6	34.4		▲3.4

仕入価格

	前期実績	20.9	20.12	21.3	D.I.
前期実績	40.0	60.0			40.0
当期実績	58.6	38.0	3.4		55.2
来期予想	51.7	48.3			51.7

資金繰り

	前期実績	20.9	20.12	21.3	D.I.
前期実績	13.3	66.7	20.0		▲6.7
当期実績	3.5	75.1	21.4		▲17.9
来期予想	3.5	64.4	32.1		▲28.6

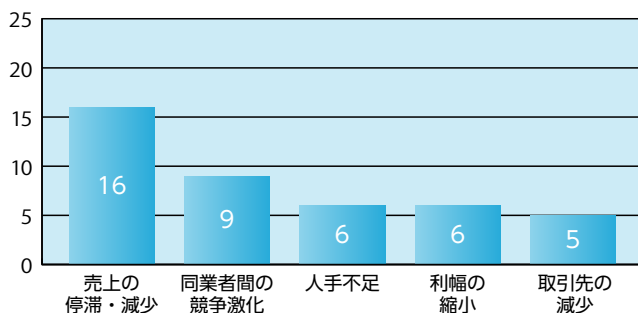
設備状況

	前期実績	20.9	20.12	21.3	D.I.
前期実績	3.3	80.1	16.6		▲13.3
当期実績	10.7	75.1	14.2		▲3.5
来期予想	11.1	81.5	7.4		3.7

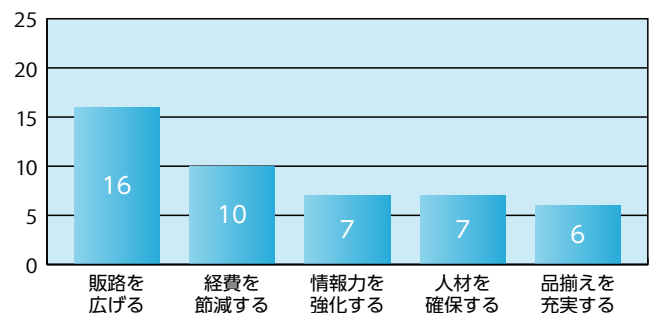
当期実績…2021年 7～9月期
来期予想…2021年10～12月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
□ 過剰、楽 □ 適正 □ 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



小売・飲食業

概況

小売・飲食業の業況判断 D.I. は前回調査比 2.4 ポイント小幅悪化の▲53.2 となりました。項目別では、売上額 D.I. は 21.3 ポイント悪化の▲37.1、収益 D.I. は 26.1 ポイント悪化の▲45.1 となっております。

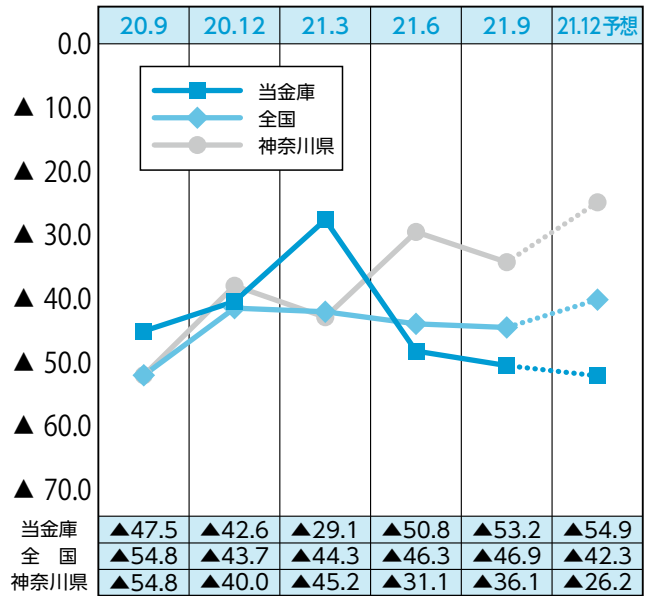
緊急事態宣言再発令による時短営業や酒類提供停止の影響により飲食店を中心に来店客の減少へと繋がりを、経営上の問題点として約 6 割の企業が売上の減少・停滞を挙げております。日々の資金繰りについては協力金に頼らざるを得ない状況であり、景況感については 2 期連続の悪化となっております。

一部のコンビニ等小売業を中心に、自治体の需要喚起策や巣ごもり需要を取り込むことで売上を確保している企業が見られたものの、飲食店は去年に引き続き忘年会等の需要の低下が懸念されていることから、今後の重点施策として経費削減による利益確保に努める企業が数多く見受けられました。

なお、全国は 0.6 ポイント小幅悪化の▲46.9 となっており、神奈川県は 5.0 ポイント悪化の▲36.1 となっております。

来期の予想業況判断については、1.7 ポイント小幅悪化の▲54.9 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績	23.8	36.6	39.6	D.I.
前期実績	23.8	36.6	39.6	▲15.8	
当期実績	20.9	21.1	58.0	▲37.1	
来期予想	27.4	29.1	43.5	▲16.1	
前年同期比	19.3	22.7	58.0	▲38.7	

販売価格

	前期実績	14.2	76.3	9.5	D.I.
前期実績	14.2	76.3	9.5	4.7	
当期実績	11.2	80.8	8.0	3.2	
来期予想	9.6	77.5	12.9	▲3.3	

在庫

	前期実績	+7.9	89.0	3.1	D.I.
前期実績	+7.9	89.0	3.1	4.8	
当期実績	+8.0	82.4	9.6	▲1.6	
来期予想	+4.8	85.6	9.6	▲4.8	

人手

	前期実績	12.6	63.6	23.8	D.I.
前期実績	12.6	63.6	23.8	▲11.2	
当期実績	11.2	74.3	14.5	▲3.3	
来期予想	9.6	67.9	22.5	▲12.9	

収益

	前期実績	20.6	39.8	39.6	D.I.
前期実績	20.6	39.8	39.6	▲19.0	
当期実績	16.1	22.7	61.2	▲45.1	
来期予想	27.4	32.3	40.3	▲12.9	
前年同期比	17.7	24.3	58.0	▲40.3	

仕入価格

	前期実績	17.4	77.9	4.7	D.I.
前期実績	17.4	77.9	4.7	12.7	
当期実績	32.2	61.4	6.4	25.8	
来期予想	25.8	66.2	8.0	17.8	

資金繰り

	前期実績	12.6	70.0	17.4	D.I.
前期実績	12.6	70.0	17.4	▲4.8	
当期実績	+8.0	69.5	22.5	▲14.5	
来期予想	11.2	67.9	20.9	▲9.7	

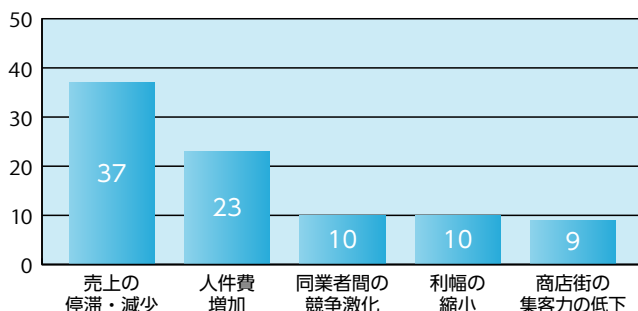
設備状況

	前期実績	+6.5	88.9	11.1	D.I.
前期実績	+6.5	88.9	11.1	▲11.1	
当期実績	+5.0	82.1	11.4	▲4.9	
来期予想	+5.0	83.2	11.8	▲6.8	

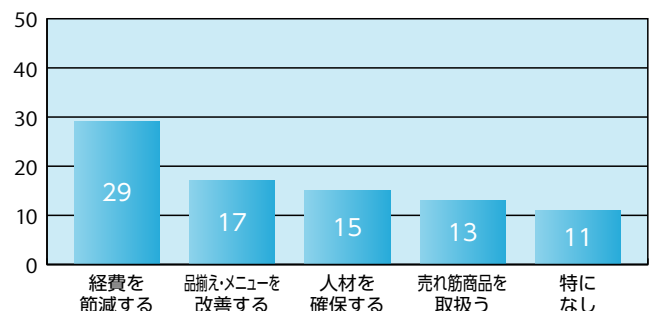
当期実績…2021年7～9月期
来期予想…2021年10～12月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
過剰、楽 適正 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



サービス業

●概況

サービス業の業況判断D.I.は前回調査比4.3ポイント改善の▲31.9となりました。項目別では、売上額D.I.は8.7ポイント悪化の▲13.0、収益D.I.は15.2ポイント悪化の▲15.2となっております。

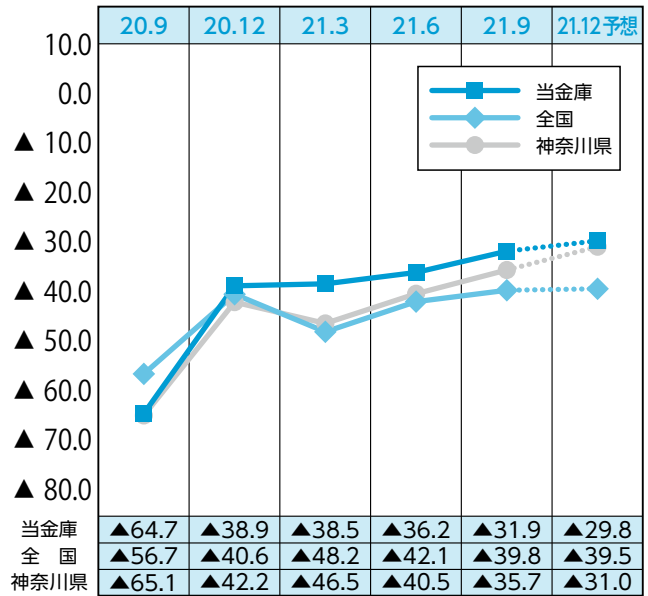
新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、訪問介護事業やその他リラクゼーション事業などの利用者が戻ってきたことなどから、景況感はマイナス域で推移しているものの、改善傾向となっております。

しかしながら、緊急事態宣言再発令により旅館業での宿泊客の減少や理美容業での利用者の減少により、売上額・収益D.I.は悪化しております。また、今後の重点施策として約4割の企業が人材確保を挙げており、一部企業では、労働環境の整備を図る企業がみられました。

なお、全国は2.3ポイント小幅改善の▲39.8となっており、神奈川県は4.8ポイント改善の▲35.7となっております。

来期の予想業況判断については、2.1ポイント小幅改善の▲29.8となっております。

●業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績	29.7	36.3	34.0	D.I.
前期実績	29.7	36.3	34.0	▲4.3	
当期実績	32.6	21.8	45.6	▲13.0	
来期予想	15.2	47.9	36.9	▲21.7	
前年同期比	30.4	26.2	43.4	▲13.0	

料金価格

	前期実績	-8.5	78.8	12.7	D.I.
前期実績	-8.5	78.8	12.7	▲4.2	
当期実績	-8.8	84.6	6.6	2.2	
来期予想	-4.4	89.0	6.6	▲2.2	

資金繰り

	前期実績	-10.6	63.9	25.5	D.I.
前期実績	-10.6	63.9	25.5	▲14.9	
当期実績	-6.5	60.9	32.6	▲26.1	
来期予想	-4.3	63.1	32.6	▲28.3	

設備状況

	前期実績	-2.1	68.2	29.7	D.I.
前期実績	-2.1	68.2	29.7	▲27.6	
当期実績	-2.1	74.5	23.4	▲21.3	
来期予想		76.6	23.4	▲23.4	

収益

	前期実績	25.5	49.0	25.5	D.I.
前期実績	25.5	49.0	25.5	0.0	
当期実績	28.2	28.4	43.4	▲15.2	
来期予想	15.2	47.9	36.9	▲21.7	
前年同期比	28.2	32.7	39.1	▲10.9	

材料価格

	前期実績	19.1	80.9	19.1	D.I.
前期実績	19.1	80.9	19.1	19.1	
当期実績	34.0	63.8	2.2	31.8	
来期予想	31.8	66.0	2.2	29.6	

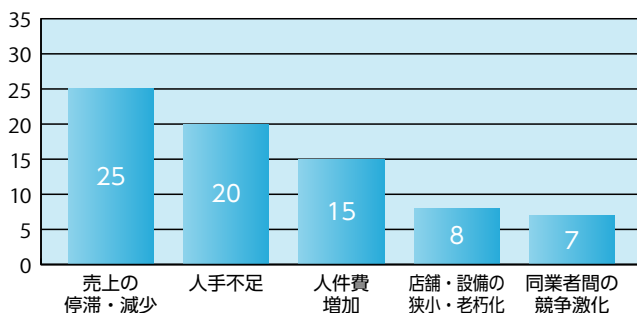
人手

	前期実績	-10.6	55.4	34.0	D.I.
前期実績	-10.6	55.4	34.0	▲23.4	
当期実績	-2.1	55.4	42.5	▲40.4	
来期予想	-2.1	53.3	44.6	▲42.5	

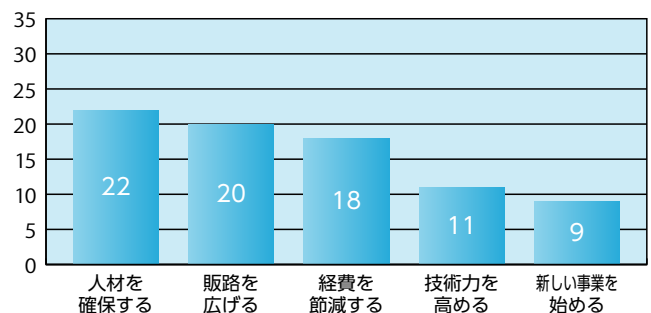
当期実績…2021年7～9月期
来期予想…2021年10～12月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
□ 過剰、楽 □ 適正 □ 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



建設業

●概況

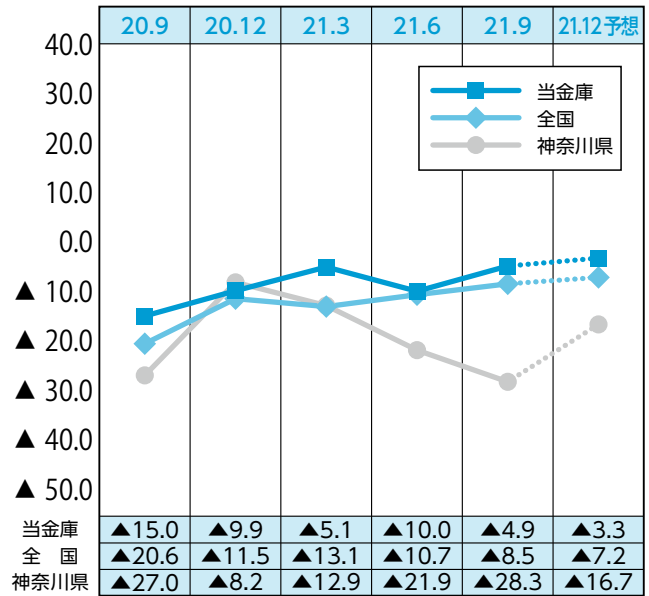
建設業の業況判断 D.I. は前回調査比 5.1 ポイント改善の▲4.9 となりました。項目別では、売上額 D.I. は 16.7 ポイント改善の▲1.6、収益 D.I. は 10.3 ポイント改善の▲13.1 となっております。

一部企業では物流倉庫建設に加え、戸建て住宅需要の高まりを受け、好調であるハウスメーカーからの住宅建設を請負う企業はみられたものの、ウッドショックによる原材料価格の値上がりに加え、公共工事発注件数の減少に伴う入札競争の激化から、景況感は依然マイナス域で推移しております。業界全体として慢性的な人材不足から、今後の重点施策として約 4 割の企業が人材の確保を挙げており、また、一部企業においては後継者不足から事業縮小を検討している動きもみられます。

なお、全国は 2.2 ポイント小幅改善の▲8.5 となっており、神奈川県は 6.4 ポイント悪化の▲28.3 となっております。

来期の予想業況判断については、1.6 ポイント小幅改善の▲3.3 となっております。

●業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績	23.3	35.1	41.6	D.I.
前期実績	23.3	35.1	41.6	▲18.3	
当期実績	26.2	46.0	27.8	▲1.6	
来期予想	16.3	62.4	21.3	▲5.0	
前年同期比	24.5	46.0	29.5	▲5.0	

請負価格

	前期実績	-10.0	76.7	13.3	D.I.
前期実績	-10.0	76.7	13.3	▲3.3	
当期実績	16.3	75.6	8.1	8.2	
来期予想	-6.5	83.7	9.8	▲3.3	

在庫

	前期実績	+5.0	90.0	5.0	D.I.
前期実績	+5.0	90.0	5.0	0.0	
当期実績	+3.2	88.7	8.1	▲4.9	
来期予想	+3.2	88.7	8.1	▲4.9	

人手

	前期実績	+5.0	63.4	31.6	D.I.
前期実績	+5.0	63.4	31.6	▲26.6	
当期実績	+8.1	59.2	32.7	▲24.6	
来期予想	+1.6	64.0	34.4	▲32.8	

収益

	前期実績	16.6	43.4	40.0	D.I.
前期実績	16.6	43.4	40.0	▲23.4	
当期実績	18.0	50.9	31.1	▲13.1	
来期予想	11.4	62.4	26.2	▲14.8	
前年同期比	18.0	50.9	31.1	▲13.1	

材料価格

	前期実績	51.6	45.1	3.3	D.I.
前期実績	51.6	45.1	3.3	48.3	
当期実績	50.8	47.6	1.6	49.2	
来期予想	42.6	55.8	1.6	41.0	

資金繰り

	前期実績	+8.3	86.7	5.0	D.I.
前期実績	+8.3	86.7	5.0	3.3	
当期実績	+9.8	78.8	11.4	▲1.6	
来期予想	+8.1	77.2	14.7	▲6.6	

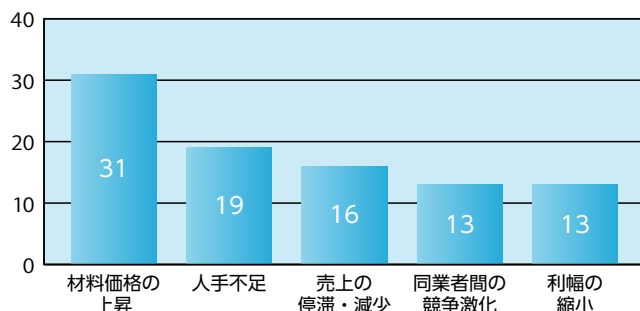
設備状況

	前期実績	+3.3	90.1	6.6	D.I.
前期実績	+3.3	90.1	6.6	▲3.3	
当期実績	+4.9	87.0	8.1	▲3.2	
来期予想	+3.3	91.7	5.0	▲1.7	

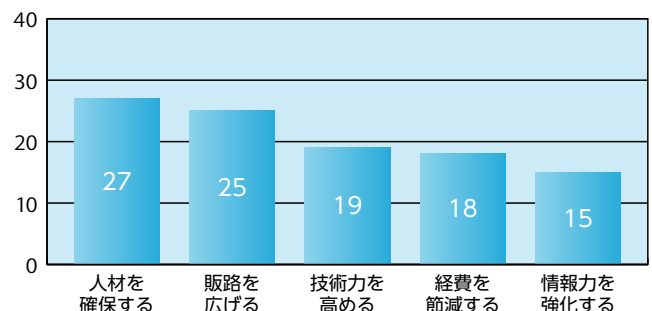
当期実績…2021年7～9月期
来期予想…2021年10～12月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
□ 過剰、楽 □ 適正 □ 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



不動産業

概況

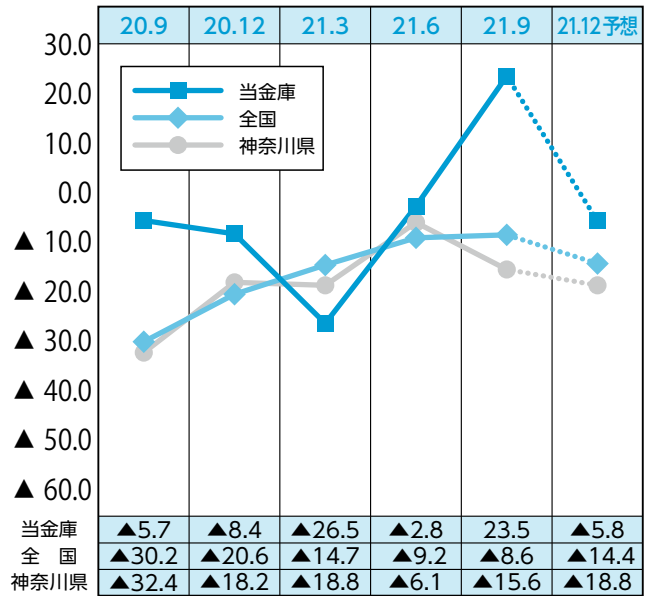
不動産業の業況判断 D.I. は前回調査比 26.3 ポイント改善の 23.5 となりました。項目別では、売上額 D.I. は 14.7 ポイント改善の 14.7、収益 D.I. は 23.4 ポイント改善の 20.6 となっております。

当金庫営業エリアにおいてテレワーク普及に伴う郊外への移住需要の高まりから、商品販売が好調であり、景況感は大きく改善しております。一方では商品仕入れ競争が激化していることで約 8 割の企業が商品物件の不足を経営上の問題点と挙げております。また、企業間の情報交換の場である会合等がコロナ禍のため自粛となっていることから、企業ごとの情報力の強化が課題となっております。

全国は 0.6 ポイント小幅改善の▲8.6 となっており、神奈川県は 9.5 ポイント悪化の▲15.6 となっております。

来期の予想業況判断については、29.3 ポイント悪化の▲5.8 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績	当期実績	来期予想	前年同期比	D.I.
前期実績	28.5	43.0	28.5		0.0
当期実績	32.3	50.1	17.6		14.7
来期予想	29.4	44.2	26.4		3.0
前年同期比	36.3	39.5	24.2		12.1

販売価格

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	+8.5	74.4	17.1	▲8.6
当期実績	26.4	64.8	8.8	17.6
来期予想	14.7	76.5	8.8	5.9

在庫

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	42.9	57.1		▲57.1
当期実績	26.5	73.5		▲73.5
来期予想	29.5	70.5		▲70.5

人手

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	85.8	14.2		▲14.2
当期実績	+2.9	70.7	26.4	▲23.5
来期予想	+2.9	70.7	26.4	▲23.5

収益

	前期実績	当期実績	来期予想	前年同期比	D.I.
前期実績	25.7	45.8	28.5		▲2.8
当期実績	38.2	44.2	17.6		20.6
来期予想	26.4	47.2	26.4		0.0
前年同期比	36.3	39.5	24.2		12.1

仕入価格

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	28.5	63.0	8.5	20.0
当期実績	29.4	61.8	8.8	20.6
来期予想	23.5	67.7	8.8	14.7

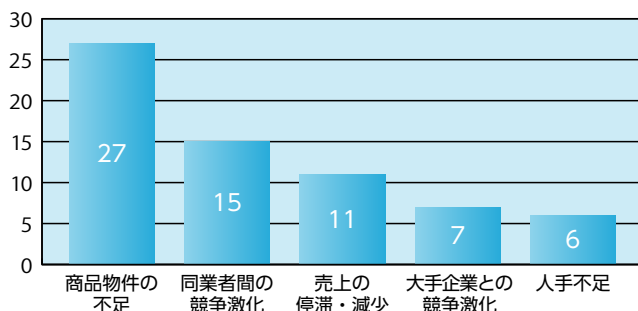
資金繰り

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	-5.7	88.6	5.7	0.0
当期実績	17.6	70.7	11.7	5.9
来期予想	14.7	76.5	8.8	5.9

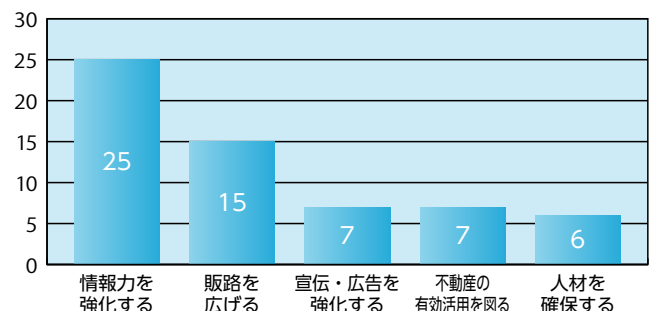
当期実績…2021年7～9月期
来期予想…2021年10～12月期

□ 良い、増加、上昇 普通、変わらず 悪い、減少、下降

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



当金庫のお客様 340 社にお願いして特別調査を実施いたしました。

問1. 貴社における今期（7～9月）の売上は、仮に新型コロナウイルスの影響がなかった場合（例年の7～9月）と比較して、どの程度売上に影響がありましたか。あてはまるものを1つ選んでお答えください。

- | | | | |
|-----------------|-----|--------------------|------|
| ○ 90%以上の減少 | 1社 | ○ ほぼ変化なし（10%未満の増減） | 144社 |
| ○ 70%以上90%未満の減少 | 7社 | ○ 10%以上30%未満の増加 | 33社 |
| ○ 50%以上70%未満の減少 | 19社 | ○ 30%以上の増加 | 4社 |
| ○ 30%以上50%未満の減少 | 36社 | | |
| ○ 10%以上30%未満の減少 | 76社 | | |

問2. 貴社における次期（10～12月）の売上は、仮に新型コロナウイルスの影響がなかった場合（例年の10～12月）と比較して、どの程度売上に影響があると考えられますか。あてはまるものを1つ選んでお答えください。

- | | | | |
|-----------------|-----|--------------------|------|
| ○ 90%以上の減少 | 3社 | ○ ほぼ変化なし（10%未満の増減） | 153社 |
| ○ 70%以上90%未満の減少 | 6社 | ○ 10%以上30%未満の増加 | 37社 |
| ○ 50%以上70%未満の減少 | 17社 | ○ 30%以上の増加 | 2社 |
| ○ 30%以上50%未満の減少 | 37社 | | |
| ○ 10%以上30%未満の減少 | 65社 | | |

問3. 政府はこれまで、最低賃金を毎年3%程度引き上げてきました（2020年を除く）。最低賃金の引き上げが、貴社の雇用に与える影響はありますか。

正規社員

- 減らす 9社
- 変わらない 230社
- 増やす 27社
- わからない 30社
- もともと正社員はいない 19社

非正規社員

- 減らす 16社
- 変わらない 179社
- 増やす 22社
- わからない 26社
- もともと非正規社員はいない 64社

問4. 人材確保が難しくなる中、貴社では、生産性向上に向けた取り組みをしていますか。最大3つまで選んでお答えください。

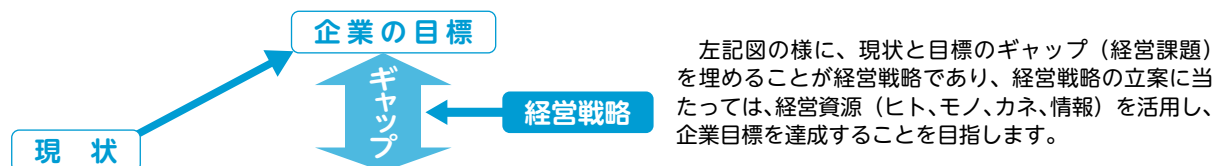
- | | | | |
|-----------------|------|--------------------------|------|
| ○ 働きやすい環境や制度の整備 | 100社 | ○ 高付加価値業務への集中・転換、単価の引き上げ | 46社 |
| ○ 人材育成の実施 | 72社 | ○ IT投資の実施 | 33社 |
| ○ 業務プロセスの改善 | 59社 | ○ 企業間連携による業務の共同化等 | 19社 |
| ○ 機械設備の導入 | 58社 | ○ M&Aなどの事業再編による規模の拡大 | 5社 |
| ○ 業務の外注 | 51社 | ○ 特になし | 110社 |

問5. 貴社では、人材育成や確保のために、地域金融機関に対して融資以外の点で求めることはありますか。最大3つまで選んでお答えください。

- | | | | |
|------------------|------|------------------|------|
| ○ 補助金・助成金の紹介 | 150社 | ○ 採用にかかる情報提供 | 27社 |
| ○ 人材の紹介・派遣 | 48社 | ○ 人材マッチングサービスの活用 | 23社 |
| ○ 他企業の先進事例紹介 | 41社 | ○ 取引先金融機関の人材を派遣 | 9社 |
| ○ 従業員研修の実施 | 37社 | ○ 社労士等の専門家紹介 | 6社 |
| ○ 福利厚生サービス等の利用提案 | 28社 | ○ 特に求めていない | 111社 |

経営のポイント! 『経営戦略②』

前回、事業計画策定時における経営戦略として、集中戦略と多角化戦略について記載しました。今回、そもそも経営戦略とは「何のために必要なのか」を考えてみたいと思います。高度経済成長の時代は、大量生産・大量販売のビジネスモデルが成り立ち、経営戦略を意識せずとも利益を享受できる時代でした。しかし近年、コロナ禍にみられるように経営環境の不確実性が増していることから経営戦略の重要性が増しています。



上記の様に経営戦略は自社の目標を達成するための重要な戦略となります。経営戦略立案及びブラッシュアップを検討されているお客様は、お近くの中栄信用金庫までお気軽にご相談ください。